

Taichi Mukai interview

現在進行形のR&Bやアーバン・ポップのフィーリングを軽やかに採り入れて、洗練された日本語のポップスとしてアウトプットするシンガー・ソングライター、向井太一。彼の新作『PURE』は、〈未来ノ和モノ〉として聴き継がれるであろう逸品に仕上がっている。その眼差しの向こうにある〈未来〉への想いについて話を訊いた。

—— 未来や世界のユーザーに、本作をどのように楽しんでもらいたいですか？

「今回の『PURE』には〈アーティストとしてまっさらな気持ちを発信していきたい〉という思いを込めてるんです。だから〈個〉の強みを押し出していくたいですし、サブスクリプションがメインになって、曲単位で売れる時代だからこそ、〈この曲聴いたことある！〉よりも〈このアーティストいいよね〉という受け止め方をしてほしいです」

—— 今後の音楽シーンにどんな展望を抱いていますか？

「例えば、いま海外で山下達郎さんの音楽が評価されるのは新しい時代だと思うんですよ。言葉は日本語なのにサウンドとして海外の人たちに響くのは理想ですし、この先、いろんな国のおもてなしを気軽に聴けるようになって、さらにボーダーが無くなっていくと思って。でも、それと同時にどんどん消費される時代になると思うので、自分も残していくために他のアーティストとの違いを見せることが課題です」

—— そんななかで、日本人が作る音楽の魅力はどこにあると思いますか？

「日本語の曲は、聴き手の環境や感情によって聴こえ方が変わるのがおもしろいと思います。洋楽よりも表現が直接的じゃないし、ハッピーな曲にも聴こえれば、切ない曲にも聴こえることがあって。僕の音楽にしても、今回の“Crazy”は恋愛の曲にも音楽への愛情を歌ってるようにも聴こえますから」

—— そういうシーンのなかで、向井さんはアーティストとしてどんな存在でありますか？

「広い範囲で深く聴いてもらえるアーティストになりたいですし、僕の音楽のルーツにはブラック・ミュージックがありますけど、あくまでも一番はJ-Popであります。それと僕が小さい頃に感じた、新しい音楽やジャンルへの情熱や興奮を与える人になりたいですね。僕の音楽を入り口にいろんな音楽を好きになってもらえたなら、それはすごくうれしいことなので」

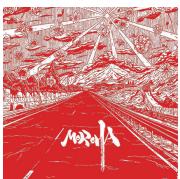
Taichi's Choice



iri
「life ep」



SIRUP
「SIRUP EP2」



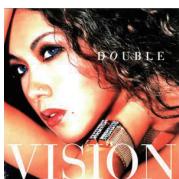
MOROHA
「MOROHA III」



宇多田ヒカル
「DEEP RIVER」



ORITO
「团子と珈琲」



DOUBLE
「VISION」



Crystal Kay
「almost seventeen.」



Friday Night Plans
「LOCATION - Los Angels.」



TOKYO CRITTERS
「THE JOURNEY」



BONNIE PINK
「Heaven's Kitchen.」



インタビューの完全版は
[http://mikiki.tokyo.jp/
articles/-/19809](http://mikiki.tokyo.jp/articles/-/19809)にて▶



そのサウンドは、機能性を損なわずに時代を超える。
そのサウンドは、新たな機能性を見出だされ時代を超える。
20年後、30年後、世界中の音楽ディガーに見出され、興奮し、語り継がれる日本の音楽。
フロアを揺らす音楽。決して消費される事のない音楽。音楽はタイムマシン。
盤は回り、そのサウンドは未来へと繋がって行く。



向井太一 『PURE』

オルタナティブR&Bの旗手、待望の2ndアルバム

リアルで等身大な歌詞世界とオントレンドなサウンドを駆使した楽曲を創出し、日本のみならず世界展開などアクティヴに活動するシンガー・ソングライター向井太一の2ndフル・アルバム。今作のアルバムに名付けられたタイトル『PURE』は、その名の通り、純粹で混じりけ無しの澄んだ感情をリアルに制作。また、〈生粋のシンガーとして生きていきたい〉という意思表示も内包している。LUCKY TAPESの高橋海がプロデュースを手がけた表題曲“Pure”を含む全13曲。
11/28発売

LUCKY TAPES 『dressing』



2018年のモードを決定づける作品

メジャーデビューエP『22』で提示した、ファンクやソウルといったブラック・ミュージック由来のバンド・サウンドと、打ち込みやヴァイス・サンブルなどを取り入れたトラック・メイクの要素の融合という、バンドが新たに獲得した可能性のさらなる発展形ともいえるメジャー初アルバム。

好評発売中

あっこゴリラ 『GRRRLISM』



“ゲリラ×向井太一”新MIX含む
1stフルアルバム

メジャー1st配信シングル“余裕”、先行配信シングル“エビバディBO”、“グラム”や、インディーズ時代の代表曲である“ウルトラジエンダー×永原真夏”を含む、『余裕』でメジャー再デビュしたラッパー・あっこゴリラの1stフルアルバム。

GRRRLISM
12/5発売

SIRUP 『SIRUP EP2』



変幻自在なヴォーカル・スタイルと グルーヴィーなサウンド

スムーズなメロウナンバー“LOOP”を筆頭に、地元大阪のクルーSoulflexが奏でるグルーヴィーなサウンドに誰もが踊りだしたくなる先行曲“Do Well”等、前作よりもさらにパワーアップしたサウンドと、変幻自在なヴォーカルで聴き手の五感を刺激する2nd EP。

好評発売中

TENDRE 『NOT IN ALMIGHTY』



モダンなテクスチャー、非凡なセンスに満ち溢れた初アルバム

ベースに加え、ギター、鍵盤やサックスなども演奏するマルチ・プレイヤー河原太朗のソロ・プロジェクト、1stアルバム。配信シングル“RIDE”やハグナーな浮遊感がたまらなく気持ち良い“NEW”、ライブのハイライトとして今や欠かせない名曲“HANASHI”を含む全10曲。

好評発売中

eill 『MAKUAKE』



平成最後の妖艶な女性シンガー・ソングライター

高橋海(LUCKY TAPES)、Wataru Sugimoto(DATS/yahyel)、Seihoなどとのコラボで話題を集める平成最後の妖艶な女性SSW、eillのデビュー・ミニ・アルバム。NEW J-POPへの『MAKUAKE』が始まると。

好評発売中

yahyel 『Human』



アイデンティティーを突き詰めた2ndアルバム

エモーションナルな新境地“Iron”や莊厳な美しさと躍動感を併せ持つ“Rude”。韓国のラッパーKim Ximyaをフィーチャリング・ゲストに迎えた“Polytheism”など全10曲収録。彼ら5人にしか生み出しえない確かなオリジナリティを感じられる一枚。

好評発売中